

令和4年5月9日

保護者 様

倉敷市立第三福田小学校
校長 大森 輝彦

今年度の水泳授業（水遊び・水泳運動）について

新緑の候、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。さて、今年度の水泳授業について、倉敷市教育委員会から次の通り通知がありました。

文部科学省の通知でも、感染症の専門家の見解では「プール水の遊離残留塩素濃度が適切に管理されている場合においては、水中感染のリスクは低い」と指摘されております。感染症防止対策をしっかりと講じることができれば水泳授業を行うことは可能ですので、各校検討ください。

「学校の水泳授業における感染症対策について」（スポーツ庁）

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生マニュアル（2022.4.1Ver.8）」

（文部科学省） 参考

これを受け、現在のところ本校では、次のような感染症対策を講じた上で、水泳授業（水遊び・水泳運動）を実施する方向で考えています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

- 1 プール水の遊離残留塩素濃度が基準の濃度（0.4mg/L～1.0mg/L）となるように適切に管理する。
- 2 毎朝の検温や健康観察により、児童の健康状態を把握し、体調がすぐれない場合は授業への参加は見合わせる。
- 3 更衣時・プール内・プールサイドで密にならないようにする。
- 4 授業中、密接する活動は避け、身体的距離を確保できる学習活動を行う。
- 5 タオルやゴーグルなどの私物の取り違え等が起こらない対策をする。